

第22回 **THE LANDCRUISER TRIAL** **BRADLEY CUP CHALLENGE** **LANDCRUISER TRAINING MEETING** 開催案内

1、開催趣旨

2016年に復活致しましたブラッドレー杯を2019年も開催致します。

2007年の第18回を最後に休止しておりましたが、長くオフロードを走っている方々からは「ブラッドレー杯」がとても懐かしくまた走りたいという意見や、最近ランドクルーザーに乗り始めた若いユーザーにとっては古い雑誌等に掲載されているブラッドレー杯を見てあこがれていた、競技に出たくてもランドクルーザーのみでの競技が現在は行なわれていない為に、競技に出る事が出来なかったという意見が多数あり、

2016年に4×4エンジニアリング様、さなげアドベンチャーフィールド様他大勢の方々の御協力で再開出来ました。2019年も同じさなげアドベンチャーフィールドにて開催致します。

この大会は、大小全てのランクルが互角に戦える様特別規則で開催されます。

ランドクルーザーの生まれ故郷の愛知県豊田市での開催となりますので、

ランクルマン同士の腕試しと情報交換の場として、一人でも多くのランクルオーナーの参加をお待ちしております。

2、開催日時 2019年3月17日(日) 雨天決行

3、開催場所 さなげアドベンチャーフィールド

4、タイムスケジュール

- 7:00 ... 受付開始・車検
- 8:30 ... ドライバーズミーティング
- 9:00 ... 午前の部
- 11:30 ... 昼休み
- 12:30 ... 午後の部
- 15:00 ... 競技終了
- 16:00 ... 表彰式

5、内容 4セクション予定トライアル競技(コース状況により変更有)

6、参加料 全車一律8,000円 (昼食付き)

パッセンジャーは+2000円(昼食付き)

※当日受付にて支払い。

※当日キャンセル場合は参加料を別途請求致します。

- 7、**参加資格** 各県公安委員会の発行する普通自動車運転免許を有し、なお且つ車検有効期間中で自走にて来場できる、トヨタジープ、ランドクルーザー（型式・年式不問）、FJクルーザーにお乗りの方。
- 8、**表彰** 上位6位まで（クラス分けはなく順位は総合的に判断）
- 9、**募集台数** 先着50台
※ダブルエントリー可。その場合1台を2台とカウントします。
※トリプルエントリー以上は不可。
- 10、**申込方法** 申込用紙に、必要事項をご記入の上、SAFIにFAX。
さなげアドベンチャーフィールド：FAX 0565-46-5550
平日・土日・祝祭日問わず受付、電話でのお問い合わせはご遠慮ください。
- 11、**申込受付期間**
2019年2月1日（金）～2019年3月1日（金）まで
※募集台数に達し次第、受付終了
- 12、**お問い合わせ先**
大会委員長 上野 和幸 携帯：090-4447-4385
（都合により出られない場合は折り返し電話致しますので番号通知をお願いします。）
- 13、**その他**
※3月16日（土）はコース設定を行います。コースの見学・試走はできません。
※募集上限台数の50台に達しなかった場合は、当日エントリーが可能です。
（上記の場合、参加料が10,000円となります。ご了承ください。）
- 14、**個人情報の取扱について**
申し込みの為に頂きました個人情報は、本イベントの運営以外には使用致しません。
また、個人情報を当事者の同意を得ること無く、運営を委託する者を除く第三者に開示することはございません。ただし、法令により開示を求められた場合、又は裁判所、警察等の公的機関から開示を求められた場合は、当事者の同意なく開示することがあります。

第22回 **THE LANDCRUISER TRIAL**
BRADLEY CUP CHALLENGE
LANDCRUISER TRAINING MEETING

大会委員長	上野 和幸
競技委員長	大橋 大輔
大会事務局	勝間田 拓己

第22回ブラッドレー杯 誓約書

※本状は受付時回収いたしますので署名捺印、必要事項を記載の上、当日お持ちください。

ブラッドレー杯大会委員長殿

1. 本競技会に参加するに際し、車両規則及び競技規則を遵守し承認します。
2. 競技参加に際し、関連し起こった負傷、その他事故により当方の受けた損害について、決して主催者、スタッフ等に対して、非難や責任の追及、また損害賠償請求を行いません。
3. 大会を行うために実行委員会で借り受けている施設・物品、また実行委員会所有の物品等に当方の責任で損害を与えた場合、責任を認め相応の責任をとります。
4. 優勝商品を獲得した場合、優勝商品を絶対に転売・譲渡は致しません。

上記の通り、誓約いたします。

平成31年 月 日

氏名 _____ 印

※ブラッドレー杯参加者が未成年の場合、下記に親権者の署名捺印をお願い致します。

ブラッドレー杯大会委員長殿

1. 開催案内・車両規則・競技規則を確認の上、上記名者が本競技会に参加することを承諾します
2. 上記の誓約が履行されなかった場合、上記名者に代わり責任を負います。

親権者氏名 _____ 印

本状は受付時回収いたしますので署名捺印、必要事項を記載の上、当日お持ちください。

第22回ブラッドレー杯 参加申込書(要FAX)

氏名(よみがな)	()		
住所			
〒郵便番号			
電話番号	※当日連絡が取れる携帯番号を記入ください。		
生年月日	明治・大正・昭和・平成	年	月 日
車両名			
登録ナンバー			
型式		年式	
車両の全長	mm	車両の全高	mm
車両の全幅	mm	ホイールベース	mm
タイヤサイズ		タイヤの銘柄	
ホイールの銘柄		車高の変化量	
足回りの仕様	例:社外品サスペンション取り付け、サスペンションのアピールポイント		
所属団体			
出走グループを所属団体と一緒に	する	・ しない	(該当する方に○)
自己紹介	例、ランクルに〇〇年乗っている等や今大会への意気込みなど。		

第22回 **THE LANDCRUISER TRIAL** **BRADLEY CUP CHALLENGE** **LANDCRUISER TRAINING MEETING**

車両規則及び競技規則

本競技に参加する選手は、車両規則の内容を理解し、条件を満たす車両で参加しなければならない。競技会当日の車両検査(車検)において、条件を満たしていないと判断された車両については、出走が出来ない場合がありますのでご注意ください。

本車両規則において、解釈の相違や安全装備の不備等により、競技前車検時に車両の改善指示が出る場合があります。その場合は内容を理解され改善をお願い致します。

- 1、参加資格:**各公安委員会の発行する有効な普通自動車免許証を有すること。
未成年者においては、親権者の承諾を得ること。
- 2、参加車両:**国土交通省の定める保安基準に適合し、車両検査及び自賠責保険が、有効期間内であり、自走にて来場できる、トヨタジープ、ランドクルーザー(型式、年式不問)、FJクルーザー
- 3、保安部品:**ランプ類(ヘッドランプ・方向指示器、制動灯等)は、取外してはならない。
また、正常に点灯しなければならない。
- 4、車体外装等:**車体外装パネル類(ドア、リヤゲート、ウインドー等)の取外しは、出来ない。
また、可倒式フロントウインドタイプの車両は、倒した状態での走行は認めない。
但し、ソフトトップ(幌)タイプの車両は、幌のみは取外しを認めるが、幌ドアを外す場合は、パイプ・ネット等の飛び出し防止の措置を講ずること。
会場内でのフェンダー、オーバーフェンダーの取り外しは認める。
- 5、車両内装等:**安全を損なうような改造及び部品の取外し(ダッシュボード・ドアトリム等)は、認めない。
車内の車両に固定されていない搭載品は車両から降ろしておく。
- 6、エンジンルーム等:**バッテリーは確実に固定しターミナル部は、テーピングを行うこと。
- 7、駆動系:**
 - ① 市販部品の取付、交換は、認める。(デフロックスシステム・ダウンギヤ等)
 - ② 主駆動軸を変更できる部品(FPキット等)の取り付け及び交換は、認めない。
 - ③ 四輪操舵(4WS)またはこれに類する部品の取付及び交換は、認めない。
但し、②③の改造車両でも、その機能が使用出来ない状態であれば認める。
- 8、タイヤ・ホイール関係:**タイヤ・ホイールは市販品での参加は認めるが、
スパイクタイヤ、タイヤチェーン等の滑り止めの装着は認めない。
- 9、ブレーキ関係:**市販部品の取付、交換は認めるが、制動力を調節するプロポーションナルバルブ、ステアリングブレーキ等の装着は認めない。
- 10、安全装備関係:**
 - ①ロールケージ
 - 1) オープンボディ(ソフトトップ)車は、4ポイント以上のロールケージを装着しなければならない。
(6ポイント以上のロールケージの装着を推奨)
 - 2) クローズドボディ(ハードトップ車)は、装着の義務付けは無し。
(4ポイント以上のロールケージの装着を推奨)
 - 3) ロールケージの強度が十分にあり、車体への取付部は、あて板等の対策を行い、確実に取付られていること。
 - ②シートベルト
 - 1) 3点式の自動車メーカー純正シートベルト(2点式不可)もしくは、自動車用に製造された4ポイント(4X3タイプ含む)以上のシートベルト(推奨)を、装着すること。
 - 2) メーカー純正以外のシートベルトの取付は、純正シートベルトの取り付け位置、または、あて板等の対策を行い、確実に取り付けられていること。

③牽引フック

車両の前後に、各1個以上の強固な牽引フックを装着すること。

- 11、**競技者の装備**: 競技者及びパッセンジャーは、ヘルメット・グローブ・長袖・長ズボンを着用すること。
(ドカヘル、自転車用ヘルメット、軍手、長靴等は不可)

12、**競技規則**

- ①車検: 受付後、ゼッケンをエンジンフードに貼り、車検を受けてください。
- ②スコアカード: 受付時スコアカードをお渡しします。
- 1) 各セッションゴールしたら、点数を確認の上、オフィシャルより記録を記入してもらってください。
- 2) 記録は各セッション毎にそれぞれ確認してください。
- 3) 全セッションを終了したら、スコアカードは速やかに受付に提出してください。
提出なき場合は失格となります。
- ③セッションルール: セクション数、制限時間は当日発表します。
- 1) セクションは制限時間を設け、それをオーバーするとタイムアウトとなります。
- 2) スタートは前車のセッションアウトを待って始まります。
- 3) セクション・イン: 車両の先端部が定められた入口のラインを通過すること。
セッション・アウト: 車両の後端部が定められた出口のラインを通過すること。
- ④減点について
- 1) 減点オーバー: 減点は1つのセッションについて、-10点で減点オーバーとなり、そのセッションのトライは終了します。
- 2) タイム・オーバー: 1つのセッションにおいて、定められたタイムを超えてしまった場合は、-10点。競技の最終時間を超えて、トライできなかったセッションは、-50点。
- 3) 減点の種類
- 1点 : バック(車体が後方に下がる事) 1回につき-1点、2回なら-2点。
リバースギヤに入っていないくても、車体が後方に移動した場合はバックです。
 - 3点 : セクション内でテープ・マーカー・ポール及びテープの巻かれた立木等に車体が接触した場合。1回につき-3点。
 - 5点 : スタックまたは何等かの状態で、車両がその場より動けない場合、5カウントを数えきった時、-5点。5カウント2回で-10点となり、そのセッションは競技終了。
 - 10点 : セクションでテープを切ったり、ポールを約45度以上倒した場合。
ミスコースしてセッションアウトした場合。
タイムオーバーした場合、
セッションインのラインを越えてから、セッション外に出た場合。
セッション内で、シートベルトを外したり、外れた場合。
その他、転倒や車両損傷等でオフィシャルが危険と判断した場合。
 - 50点 : 何等かの理由でセッションイン出来なかった場合。
- ⑤順位について
- 1) 全セッションの合計ポイントで減点の少ない者が上位。
- 2) 合計ポイントが同じ場合は、クリーン(減点0)セッションの多い者が上位。
- 3) 1)、2)が同じ場合は、SSタイムの速い者が上位。
- 4) 1)、2)、3)が同じ場合は、車両の古い者が上位。
- 5) 1)、2)、3)、4)が同じ場合は、ドライバーの古い者が上位。
- ⑥その他: 当日の競技内容や変更点については、受付、ドライバーズミーティング等での連絡を公式通知とします。

第22回 BRADLEY CUP CHALLENGE
LANDCRUISER TRAINING MEETING (ブラッドレー杯)

大会委員長	上野 和幸
競技委員長	大橋 大輔
大会事務局	勝間田 拓己